

## 2024 年度 総合型選抜 (11 月募集) 【課題型】

社会学部 現代社会学科

## 1. 課題

あなたがこれまで授業等や課外活動等で取り組んだり、自分自身が興味をもって考えたりした社会的な諸問題から1つをとりあげて、書籍やメディア等から情報収集し、分析・考察した結果について、プレゼンテーションを行ってください。

プレゼンテーションでは、自分自身が立てた問いを明確にしてください。また、あなた自身の考えや経験と事実としての情報を区別し、分析の結果どのように社会に提言できるかに加えて、自分自身がその問題にどのように関わっている（関わっている）かについても検討してください。

- ・ プレゼンテーションはパワーポイントを使用して行います。
- ・ プレゼンテーションの時間は 15 分間です。
- ・ プレゼンテーション終了後、質疑応答を 15 分間行います。
- \* Microsoft PowerPoint2019 が使用できます (2007 以降のバージョンであれば使用可) 。
- \* 黒板や模造紙などを使用して資料を提示することはできません。

## 2. 試験当日に持参するもの

1) 「2024 年度 関東学院大学社会学部現代社会学科 総合型選抜 プレゼンテーション要約シート」 :

1 枚×4 部

- ・ プレゼンテーションの要約を枠内におさまるように記載してください。
- ・ 枠内の書式は自由です。ワープロソフトを用いてもかまいません。
- ・ 指定欄に、参考にした書籍や資料、ウェブサイトの URL などを必ず記載してください。
- ※ プレゼンテーション要約シートの書式は[こちら \(docx 形式\)](#) から、ダウンロードしてください。

2) パワーポイントで作成した資料をプリントアウトしたもの : 4 部

- ・ 要約シートの内容をもとにプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成してください。
- ・ 作成したパワーポイント資料をプリントアウトしたもの (A4 サイズ 1 ページに 2 スライド分) を審査員に配布します。
- ・ 1 部は受験者用、3 部は審査員用です (審査員用の資料はコピーでも構いません) 。

3) プレゼンテーション資料のデータを保存した記憶媒体

- ・ USB でコンピュータに接続できる記憶媒体 (USB メモリ等) に、プレゼンテーション用に作成したデータを保存し、忘れずに持参してください。
- ・ プレゼンテーションに使用する PC およびプロジェクターは大学で用意します。
- ・ 当日は受験生自身がスライドの操作をしながらプレゼンテーションを進めます。

## 3. 評価の視点および諸注意

試験日当日に、出題された課題に関するプレゼンテーション及び口頭試問、調査書・大学入学希望理由書・学修計画書、面接、それぞれの評価を総合して判定します。

なお、プレゼンテーションは、問いが明確であるか、問いに答えるために十分な情報収集を行っているか、主張に説得力があるか、資料の構成が適切で体裁が整っているか、聞き取りやすく時間通りにプレゼンテーションを行っているかについて主に評価します。また、口頭試問では、質問を理解し的確に回答できているかを評価します。

**【諸注意】**

プレゼンテーション資料の作成にあたり、次の点に注意してください。

- ・ 客観的な根拠に基づいて資料を作成し、プレゼンテーションをしてください。
- ・ 単なる情報の提示だけでなく、自分の考えを必ず示してください。
- ・ 図表や数値を提示する場合は、出典を必ず明示してください。
- ・ 全体の時間を考えて資料を作成すること、事前に繰り返しプレゼンテーションの練習をしておくことが大切です。